

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 芝浦電子

コード番号 6957 URL <http://www.shibaura-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋倉 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役事務部長

(氏名) 細井 和郎

TEL 048-859-6010

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	8,952	7.4	1,178	24.1	1,183	28.8	737	11.9
23年3月期第2四半期	8,335	42.4	949	—	918	590.3	659	626.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 724百万円 (27.1%) 23年3月期第2四半期 570百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	94.89	—
23年3月期第2四半期	84.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	19,504	12,984	66.0
23年3月期	19,258	12,493	64.3

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 12,868百万円 23年3月期 12,384百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	8.8	2,200	7.0	2,200	10.4	1,400	3.7	180.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	7,779,865 株	23年3月期	7,779,865 株
24年3月期2Q	4,796 株	23年3月期	4,785 株
24年3月期2Q	7,775,077 株	23年3月期2Q	7,775,251 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

・当社は、平成23年11月25日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する四半期決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	P. 7
四半期連結包括利益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 11
(6) 重要な後発事象	P. 11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災後のサプライチェーン(供給網)の混乱等からは予想より早いペースで回復してきました。一方で、世界経済ではギリシャの財政不安の再燃から欧州市場の金融危機にまで発展し、また米国の景気鈍化が鮮明になり、新興国の景気回復スピードも遅くなるなど、円高が更に進み日本企業を取り巻く環境は厳しさを増しています。

このような状況のなか、当社グループでは、前期に引き続き、海外向けコーヒーマーカー用センサの需要が大幅に増加しました。また、欧州向けディーゼル車用の排ガスシステム用センサなどが好調に推移した他、空調用センサでは、東南アジア、欧州地方での冷夏の影響がありましたが、中国を中心とした新興国向けが依然として好調に推移しており需要が増加しています。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は前年同四半期比7.4%増の89億5千2百万円となりました。損益面におきましては、営業利益11億7千8百万円(前年同四半期比24.1%増)、経常利益11億8千3百万円(前年同四半期比28.8%増)、四半期純利益7億3千7百万円(前年同四半期比11.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末比2億4千6百万円(1.3%)増加し、195億4百万円となりました。流動資産は前連結会計年度末比4百万円(0.0%)増加の137億9千2百万円、固定資産は前連結会計年度末比2億4千1百万円(4.4%)増加の57億1千2百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、たな卸資産の増加等であります。

固定資産増加の主な要因は、有形固定資産の増加2億9千3百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末比2億4千4百万円(3.6%)減少の65億2千万円となりました。流動負債は前連結会計年度末比1千6百万円(0.3%)減少の51億4千万円、固定負債は前連結会計年度末比2億2千8百万円(14.2%)減少の13億7千9百万円となっております。主な要因は、流動負債の減少につきましては未払法人税等の減少によるものであり、固定負債の減少につきましては長期借入金の返済によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比4億9千1百万円(3.9%)増加し、129億8千4百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。

利益剰余金は、四半期純利益による増加が剰余金の配当を上回ったことにより前連結会計年度末比5億4百万円(5.9%)増加し、90億5千2百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の64.3%から66.0%(前連結会計年度比1.7ポイント増)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高は、41億9千8百万円（前年同四半期比2.6%減）となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、4億8千5百万円（前年同四半期比24.5%減）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益11億5千8百万円、減価償却費4億4千7百万円等の資金の増加が売上債権の増加4億8千8百万円、法人税等の支払額5億3千9百万円等の資金の減少を上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、6億1千8百万円（前年同四半期比49.4%増）となりました。これは主に、機械装置等の有形固定資産の取得による支出7億5千5百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、4億6千7百万円（前年同四半期比196.5%増）となりました。これは、長期借入金の返済による支出2億3千4百万円、配当金の支払による支出2億3千2百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績の状況、今後の事業環境等を勘案し、当期の業績予想の見直しを行った結果、平成23年5月9日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期累計期間における業績予想を修正しております。

詳細は、平成23年11月2日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
この事項については該当ありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
この事項については該当ありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
この事項については該当ありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,242,427	4,486,393
受取手形及び売掛金	4,556,741	5,029,951
商品及び製品	751,756	908,179
仕掛品	1,744,104	1,996,311
原材料及び貯蔵品	857,723	873,531
その他	637,188	499,002
貸倒引当金	△2,321	△870
流動資産合計	13,787,619	13,792,499
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,367,149	2,383,587
機械装置及び運搬具（純額）	1,329,223	1,508,293
その他（純額）	822,019	919,856
有形固定資産合計	4,518,392	4,811,736
無形固定資産	265,579	243,148
投資その他の資産		
投資有価証券	259,217	277,848
その他	467,859	419,759
貸倒引当金	△40,104	△40,165
投資その他の資産合計	686,973	657,442
固定資産合計	5,470,945	5,712,327
資産合計	19,258,565	19,504,826

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,514,110	2,745,613
短期借入金	791,288	749,921
未払法人税等	560,240	380,901
賞与引当金	259,710	288,290
役員賞与引当金	30,000	20,000
その他	1,002,024	956,228
流動負債合計	5,157,373	5,140,954
固定負債		
長期借入金	981,720	789,146
退職給付引当金	489,294	470,142
役員退職慰労引当金	105,840	84,670
その他	30,769	35,198
固定負債合計	1,607,625	1,379,156
負債合計	6,764,998	6,520,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144,612	2,144,612
資本剰余金	2,069,698	2,069,698
利益剰余金	8,548,261	9,052,752
自己株式	△5,756	△5,772
株主資本合計	12,756,815	13,261,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,200	67,902
為替換算調整勘定	△421,646	△460,549
その他の包括利益累計額合計	△372,446	△392,647
少数株主持分	109,197	116,071
純資産合計	12,493,566	12,984,715
負債純資産合計	19,258,565	19,504,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	8,335,842	8,952,225
売上原価	6,136,587	6,570,375
売上総利益	2,199,254	2,381,850
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	452,484	433,497
賞与引当金繰入額	70,342	74,821
役員賞与引当金繰入額	15,000	20,000
退職給付引当金繰入額	85,553	45,932
役員退職慰労引当金繰入額	6,080	5,830
その他	620,158	623,342
販売費及び一般管理費合計	1,249,619	1,203,424
営業利益	949,635	1,178,425
営業外収益		
受取利息	1,705	1,826
受取配当金	3,363	3,958
受取手数料	5,372	5,483
受取保険金	2,478	792
保険解約返戻金	—	15,449
その他	14,144	15,509
営業外収益合計	27,063	43,021
営業外費用		
支払利息	12,545	11,070
為替差損	40,232	23,254
その他	4,960	3,324
営業外費用合計	57,738	37,648
経常利益	918,960	1,183,798
特別利益		
貸倒引当金戻入額	142	—
負ののれん発生益	68,106	—
補助金収入	—	15,000
特別利益合計	68,248	15,000
特別損失		
固定資産処分損	3,291	7,269
固定資産圧縮損	—	15,000
投資有価証券評価損	—	15,759
災害による損失	—	1,934
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,193	—
特別損失合計	7,485	39,964
税金等調整前四半期純利益	979,723	1,158,834
法人税、住民税及び事業税	414,640	361,960
法人税等調整額	△102,214	51,771
法人税等合計	312,425	413,732
少数株主損益調整前四半期純利益	667,297	745,101
少数株主利益	8,222	7,358
四半期純利益	659,075	737,743

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	667,297	745,101
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,048	18,702
為替換算調整勘定	△68,849	△38,902
その他の包括利益合計	△96,897	△20,200
四半期包括利益	570,399	724,901
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	562,177	717,542
少数株主に係る四半期包括利益	8,222	7,358

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	979,723	1,158,834
減価償却費	377,942	447,327
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	23	△1,416
賞与引当金の増減額 (△は減少)	37,762	28,580
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	15,000	△10,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	58,976	△19,211
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,080	△21,170
受取利息及び受取配当金	△5,068	△5,785
支払利息	12,545	11,070
為替差損益 (△は益)	10,883	8,552
固定資産処分損益 (△は益)	3,291	7,262
固定資産圧縮損	—	15,000
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	15,759
負ののれん発生益	△68,106	—
補助金収入	—	△15,000
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,193	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△536,763	△488,348
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△254,756	△441,901
未収消費税等の増減額 (△は増加)	62,517	127,797
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△27,892	△3,176
仕入債務の増減額 (△は減少)	169,112	245,925
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,787	△26,521
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	121,496	△24,382
その他	25,284	6,004
小計	996,035	1,015,201
利息及び配当金の受取額	5,205	6,410
利息の支払額	△13,487	△10,774
法人税等の支払額	△349,222	△539,843
法人税等の還付額	5,391	—
補助金の受取額	—	15,000
営業活動によるキャッシュ・フロー	643,922	485,994

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△86,505	△79,654
定期預金の払戻による収入	114,237	239,568
有形固定資産の取得による支出	△393,440	△755,939
有形固定資産の売却による収入	16,797	2
無形固定資産の取得による支出	△32,441	△9,348
関係会社株式の取得による支出	△32,500	—
その他	△349	△13,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,201	△618,762
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△233,360	—
長期借入れによる収入	600,000	—
長期借入金の返済による支出	△328,354	△234,023
配当金の支払額	△194,652	△232,467
その他	△1,396	△1,301
財務活動によるキャッシュ・フロー	△157,763	△467,792
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14,843	3,972
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	57,114	△596,588
現金及び現金同等物の期首残高	4,251,708	4,795,288
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,308,823	4,198,699

(4) 継続企業の前提に関する注記

この事項については該当ありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

この事項については該当ありません。

(6) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間末日後の平成23年10月に、連結子会社であるタイ シバウラデンシ カンパニー リミテッドの本社工場(アユタヤ工場)(タイ国アユタヤ県)において水害が発生し、たな卸資産、建物及び機械装置等が浸水する被害を受けました。

この水害により被災した資産には保険が付されておりますが、被害額及び今後の業績への影響につきましては、現時点での算定は困難であります。